

自由民主党政務調査会会長代理  
参議院議員・薬剤師  
藤井もとゆき

## 令和2年度補正予算

日本の新型コロナウイルスによる感染者は3月末頃から急速に増加しはじめ、爆発的な感染拡大も心配されましたが、緊急事態宣言の発令により、新規感染者数は減少傾向となっています。しかしながら、政府は未だ十分な減少には至っていないとして、緊急事態宣言の期間を5月31日迄、約1か月間延長することを決定しました。

緊急事態宣言を受けた、不要不急の外出自粛や店舗等の営業自粛により、社会生活や事業活動は制約を受けるところとなり、経済の下振れが顕著となっています。

政府は「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」の早急な実施のため、令和2年度補正予算（案）を4月27日に国会に提出しました。国会では祝日の29日も審議を行い、4月30日の参議院本会議にて可決、成立しました。

今回の補正予算は当初予定した収入減少世帯への30万円の給付に代えて、国民全てに一律10万円を給付するとしたことから、雇用の維持と事業の継続に19兆4,905億円を計上するなど、総額は25兆6,914億円となっています。厚生労働省関連では、医療提供体制の整備を支援する新型コロナウイルス感染症緊急包括支援基金（仮称）の創設に1,490億円、国立病院機構・地域医療機能推進機構の医療提供体制の整備に65億円、患者の入院医療費の公費負担やオンライン服薬指導時の薬剤配送費等、新型コロナウイルス感染症患者の支援に188億円等が盛り込まれています。

医療機関や薬局で働く薬剤師の皆さんには厳しい業務が続いていることと思いますが、人々の命を守るために引き続きのご尽力をお願いいたします。

藤井もとゆきホームページ <http://mfujii.gr.jp/>